

人文研アカデミー 2019
夏期公開講座



名作再読

いま読んだらこんなに面白い 13

菊地 暁

可能性としての子ども／風土記
—「北白川こども風土記」を中心に—

中西竜也

田中逸平『白雲遊記』
—大正時代の日本人によるメッカ巡礼の記録—

藤井正人

インド古典が語る理想の「終活」
—五木寛之著「林住期」から話を始めて

2019年 7月13日 (土)

13:00~17:00

京都大学人文科学研究所本館
(総合研究4号館) 共通1講義室

主催 京都大学人文科学研究所
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

お問合せ 京都大学人文科学研究所・総務掛
TEL: 075-753-6902 (平日9:00~17:00)

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>
電子メール: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

予約不要
聴講無料

人文研アカデミー 2019
夏期公開講座

京都大学人文科学研究所では、来る7月13日(土)、恒例の夏期公開講座を開催いたします。今回も、三人の講師が、日頃の研究、読書の一端を披露します。夏の午後のひとときを、ぜひ人文科学研究所の講座でお過ごしください。予約は不要です。みなさまのご来場をお待ちしております。



菊地 暁 きくち・あきら

京都大学人文科学研究所助教

専門: 民俗学

主著: 『柳田国男と民俗学の近代: 奥能登のAエノコトの二十世紀』
(吉川弘文館、2001)
『日本宗教史のキーワード: 近代主義を超えて』
(慶應義塾大学出版会、2018) (共編著)



中西竜也 なかにし・たつや

京都大学人文科学研究所准教授

専門: 中国イスラーム史

主著: 『中華と対話するイスラーム
—17-19世紀中国ムスリムの思想的営為』
(京都大学学術出版会、2013)



藤井正人 ふじい・まさと

京都大学人文科学研究所教授

専門: インド古典学

主著: 『The Śaivism-Upaniṣad-Śaivism: A Study of the Earliest Upaniṣad, Belonging to the Śaivism Śaivism』
(Doctoral Thesis, University of Helsinki, 2004)
『ヴェーダ時代の宗教・政治・社会』
(『世界歴史大系 南アジア史1—先史・古代—』、山川出版社、2007)



● 連続セミナー
毛沢東—どんな男だったのか
講師: 石川敏浩/江田憲治/丸田孝志/谷川真一
日時: 9月26日(木)、
10月3日(木)、10日(木)、17日(木)
18:30~20:00
場所: 人文科学研究所本館セミナー室1